

下水道による水環境保全と脱炭素・循環型社会実現への取組

- 琵琶湖保全再生法に基づく琵琶湖の水質保全や大雨・地震などの災害に対する備えを進めるとともに、下水道資源の有効活用に取り組み、水環境の保全や脱炭素・循環型社会の実現に貢献する。

1. 提案・要望内容

【提案・要望先】財務省、国土交通省

(1) 防災・減災、国土強靱化の継続的な推進と雨天時浸入水対策に対する支援

- 5か年加速化対策後も重点的に国土強靱化を進めるための予算の確保
- 雨天時浸入水対策に対する支援

(2) 下水道施設の整備・更新等に対する予算枠の拡大

- 下水道施設の計画的な整備・改築更新に対する予算枠の拡大
- 汚水処理の広域化・共同化に対する予算枠の拡大
- 産業立地に係る下水道整備に対する重点支援

(3) 下水道資源の有効活用の推進に対する支援

- 脱炭素化等に向けた下水道資源の有効活用に対する財政・技術的支援
- 官民連携を進めるための下水道用地の利活用における更なる柔軟な対応

2. 提案・要望の理由

(1) 防災・減災、国土強靱化の継続的な推進と雨天時浸入水対策に対する支援

- 能登半島地震の発生による今後の地震対策の切迫、気象災害の激甚化・頻発化の中、5か年加速化対策後も安定的に国土強靱化を進めるため、国土強靱化実施中期計画の早期策定による重点的かつ集中的な対策の推進と予算の確保が必要
- 集中豪雨や老朽化等に起因する雨天時浸入水について、ガイドラインに基づく効果的な対策を推進するため、勉強会の開催等の継続的支援が必要

(2) 下水道施設の整備・更新等に対する予算枠の拡大

- 広域化・共同化等に伴う流入水量の増加や整備施設の老朽化により、処理施設の増設や改築更新に対する更なる予算枠の拡大が必要
- 汚泥の集約処理や農業集落排水施設の下水道への接続等により効率化を進めているが、さらなる経営の安定化のため、広域化・共同化への予算枠の拡大が必要
- 政府の計画「新しい資本主義のグランドデザイン」など成長と分配の好循環を目指す動きがある中、企業の国内回帰による生産拠点整備を加速させるため、本県においても産業立地に係る下水道整備への重点支援が必要

(3) 下水道資源の有効活用の推進に対する支援

- 脱炭素化やグリーン化に向けて、未利用となっている下水道資源を有効活用し、エネルギー利用や緑農地利用を促進するため、引き続き事業推進に対する財政支援および技術的支援が必要
- 官民連携を進めるため、民間事業者の自由な発想による整備・設備投資が重要であり、下水道用地の有効活用にかかる更なる柔軟な対応が必要

(本県の取組状況と課題)

(1) 防災・減災、国土強靱化の継続的な推進と雨天時浸入水対策に対する支援

着実な国土強靱化の推進・地震等の災害への備え

マンホールトイレ設置
鉄筋挿入工
浸水想定区域図の作成(R5~7)
耐震対策の例
浸水対策

雨天時浸入水対策

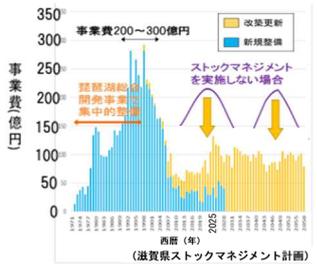
- ・ 溢水被害が発生(H25, 29)
- ・ 不明水対策検討会の設置(H26)
- ・ 国による雨天時浸入水対策勉強会の開催(R3~5)
- ・ 県マニュアルの見直し(R4)



(2) 下水道施設の整備・更新等に対する予算枠の拡大

新規整備およびストマネ計画に基づく改築更新

新規整備+改築更新で約 110 億円/年の事業費が必要!

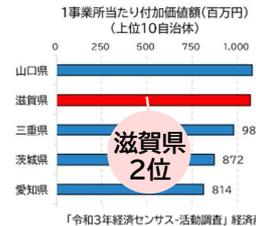


東北部浄化センター A 系水処理施設新設工事 R元~R7 65億円
県内初めての膜分離活性汚泥法(MBR)

汚水処理の広域化・共同化

津里石川地区
山本地区
八条地区
常喜本庄地区
鳥羽上地区
農業集落排水施設の接続事例(長浜市 令和6年度)

産業立地に係る下水道整備



マザー工場
研究開発拠点
日本屈指の工業県

重点的に立地を推進する分野

- 蓄電池、電子部品・半導体、新モビリティ、医薬品・医療機器、バイオ、情報通信業、グリーン物流、観光



(3) 下水道資源の有効活用の推進に対する支援

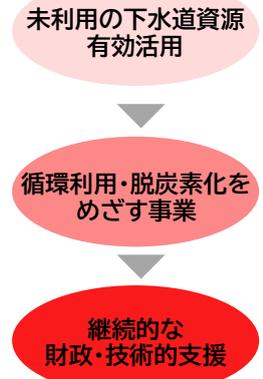
脱炭素化・グリーン化に向けた下水道資源の有効活用

R6.5.31~
肥料販売開始
肥料(コンポスト)化



コンポスト化事業
高島浄化センター
消化+燃料化事業 (R4着手、R8供用予定)
湖南中部浄化センター

嫌気性消化 エネルギー有効利用
都市ガス削減
メタンガス
消化汚泥
固形燃料化 CO2削減
工場など



下水道用地の利活用



【PPP等の推進】
・WPPP(10年)
・コンセッション(20年)
下水道用地の有効活用
【現在】目的外使用(5年)
官民連携の推進
自由な発想
整備・設備投資
柔軟な対応が必要!

担当: 琵琶湖環境部下水道課
総務調整係
公共下水道係
施設管理・建設係
TEL: 077-528-4210